

大谷翔平選手も学んだ天風哲学、初のこども向け本！

強い心を育てる44の言葉『こども天風哲学』6/27刊行

株式会社オレンジページ(東京都港区)は、『こども天風哲学』(堀田孝之 著)を6月27日(金)に発売しました。メジャーリーガーの大谷翔平選手も影響を受けたとされる明治生まれの思想家・中村天風が遺した多くの教えの中から、現代を生きるこどもたちに向け、逆境に負けない強い心を育てる44の言葉を厳選してわかりやすく解説。天風哲学の関連本では初のこども向けとなる本書。こどもはもちろん、大人の心にもスッと染み入る言葉の数々は、親子で読むのもおすすめです。



や7な大人にならない、天風先生の教えが満載です！

- 勉強のやる気が起きないときの「言葉づかい」
- 目の前のことに全集中する「心の使い方」
- 折れない心をつくる「心の倉庫の大掃除」
- 不安なとき・緊張するときの「体の整え方」
- マイナス菌をまき散らす「友だちとの付き合い方」
- 夢をかなえるのに必要な「2つの重要ポイント」
- SNSの汚い言葉から心を守る「暗示の分析」など

堀田孝之『こども天風哲学』(帯あり)

ちょっと難解な天風哲学を、こども向けの“超訳”で見開き解説！

日常の様々なシーンで役立つ中村天風の言葉と、そのこども訳、さらに言葉に込められたメッセージについて2ページで詳しく解説。漢字にはふりがなつきなので、小学生でも気軽に読めます。



中村天風について



実践哲学者。1876 年生まれ。26 歳で軍事探偵(諜報員)となり、30 歳で朝鮮総督府の通訳に。35 歳で結核を患い、治療法を求めて世界中を飛び回る。エジプトでヨガの指導者と出会い、ヒマラヤに渡る。2 年数か月の修行で結核を治す。38 歳で実業界に転身し、銀行の頭取に。自宅にてヒマラヤ時代の講話会を行い、話題になる。43 歳で実業界を引退し、「統一哲医学会」を創設。心身統一法を人々に説く。64 歳で「天風会」と改称し、講習会をさかんにする。92 歳で逝去するまで「心の思考が人生の一切を創る」「心を積極的にすれば運命は拓ける」などをモットーに人々に天風哲学を説いた。

■目次

第 1 章 やる気と元気がみなぎる言葉

「人生は不公平じゃない？」

→運命のほとんどは、自分のがんばりしで乗り越えることができる。 他

第 2 章 困難を乗り越えるための言葉

「心が折れそう。どうすればいい？」

→心は、生きるための道具にすぎない。道具だから、自由自在にコントロールできる。 他

第 3 章 人となかよくなるための言葉

「なんであいさつしなきゃいけないの？」

→言葉には、人生を左右するふしぎな力がある。だから……明るく元気にほがらかに！ 他

第 4 章 夢をかなえるための言葉

「夢は持たなきゃダメですか？」

→夢を持つこと。夢を追いかけること。それ自体に価値がある。 他

第 5 章 人生を幸せで満たす言葉

「親ガチャ外れた、不平等じゃん！」

→どんな環境に置かれていても、心に感謝と喜びを持てば幸せに生きられる。 他



■堀田孝之(ほった たかゆき)

ブックライター・書籍編集者。1984 年生まれ。いくつかの出版社で書籍編集に従事。中村天風財団「天風会」の元理事長・合田周平氏の書籍の編集・執筆協力に携わり、天風哲学の神髄を学んだ。35 歳で独立後、ブックライターとして活動開始。2024 年に発表した合田氏との共著『決定版 中村天風の教えがマンガで 3 時間でマスターできる本』(明日香出版社)では、難解な天風哲学をやさしい文章にまとめてスマッシュヒットした。

堀田孝之『こども天風哲学』

2025 年 6 月 27 日(金)発売 定価 1,650 円(税込)

A5 変形判、アジロ綴じ、116 ページ <https://www.orangepage.net/books/1920>

＜このリリースに関するお問い合わせ先＞

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 16F 株式会社オレンジページ

総務企画部 広報担当: 遠藤、鈴木 press@orangepage.co.jp

【2/2】